

日本保育学会第57回大会の開催にあたって

日本保育学会第57回大会は、兵庫県教育委員会と神戸市教育委員会の後援をいただき、神戸親和女子大学と兵庫教育大学の共同で開催することになりました。主会場は、神戸市の神戸文化ホールと神戸親和女子大学です。

本大会のテーマは、「子どもとともに未来をつくる」としました。互いの存在の尊さを体感しながら、世代を超えてともに歩むことの暮らしが願われることは言うまでもありません。そうした暮らしには、あたたかいまなざしを支えにした「共生」が鍵になるのではないかと思います。

このような考え方を下地として、「共生社会としての保育現場」をパラダイム化して、本大会の企画を試みました。子どもと暮らす時空、子どもが育つ時空には、「家庭」「地域」「市民社会」が想定されます。これらのゆるやかなコラボレーションによって子どもの生活が生成されることになりそうです。そこでどのような支援のスタンスや環境が浮き彫りにされるのでしょうか。これらの問いの解き明かしへの手がかりを得るために、「く共に生きる」ことの両義性と保育」を演題とした京都大学の鯨岡峻教授による記念講演、「幼児教育の公共政策とその課題」をテーマとした東京大学の佐藤学教授と大妻女子大学の柴崎正行教授による対談、その他にもシンポジウムやワークショップを企画いたしました。

本大会が、保育や研究の向上にとって有意義な機会となりますことを期待しております。大会会場への交通の面でご不便をおかけすると思いますが、多数の学会員のご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。

日本保育学会第57回大会準備委員会
委員長 田中 亨胤